

NY マーケットレポート (2015 年 11 月 9 日)

NY 市場では、OECD(経済協力開発機構)が世界の経済成長率見通しを下方修正したことを受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まり、比較的安全とされる円を買い戻す動きが優勢となった。また、米主要株価が下げ幅を拡大する動きとなったことも影響した。また、ECB(欧州中央銀行)の複数の当局者が、年内に預金金利を引き下げる可能性を示唆したとの報道を受けて、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2015/11/9 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.40	123.50	123.18
EUR/JPY	132.81	132.92	132.18
GBP/JPY	185.98	186.13	185.39
AUD/JPY	86.97	87.12	86.65
EUR/USD	1.0765	1.0775	1.0720

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.61	123.35
EUR/JPY	133.19	132.80
GBP/JPY	186.62	185.96
AUD/JPY	87.27	86.97
EUR/USD	1.0791	1.0758

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19642.74	+377.14
ハンセン指数	22726.77	-140.56
上海総合	3646.88	+56.85
韓国総合指数	2025.70	-15.37
豪ASX200	5119.49	-95.51
インドSENSEX指数	26121.40	-143.84
シンガポールST指数	2997.72	-12.75

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6295.16	-58.67
仏CAC40	4911.17	-72.98
独DAX	10815.45	-172.58
ST欧州600	375.88	-4.07
西IBEX35指数	10325.20	-128.00
伊FTSE MIB指数	22107.30	-422.64
南ア 全株指数	53371.23	+407.16

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.19	123.58	122.98
EUR/JPY	132.42	133.13	132.30
GBP/JPY	186.23	186.50	185.91
AUD/JPY	86.85	87.23	86.63
NZD/JPY	80.60	80.89	80.39
EUR/USD	1.0750	1.0783	1.0726
AUD/USD	0.7050	0.7065	0.7039

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17730.48	-179.85
S&P500	2078.58	-20.62
NASDAQ	5095.30	-51.82
日経225 (CME)	19460	-30
🇨🇦 トロント総合	13482.62	-70.68
🇧🇷 ボルサ指数	44479.23	-764.62
🇧🇷 ボベスバ指数	46194.92	-723.59

11/10 経済指標スケジュール

08:50	【日】9月経常収支
08:50	【日】9月貿易収支
09:01	【英】10月BRC小売売上高
09:30	【豪】9月投資貸付
09:30	【豪】10月NAB企業景況感指数
09:30	【豪】10月NAB企業信頼感指数
09:30	【豪】9月住宅ローン約定件数
10:30	【中】10月生産者物価指数
10:30	【中】10月消費者物価指数
13:30	【日】10月企業倒産件数
14:00	【日】10月景気ウォッチャー調査
15:45	【スイス】10月失業率
16:45	【仏】9月製造業生産指数
16:45	【仏】9月鉱工業生産
18:00	【ノルウェー】10月消費者物価指数
18:00	【ノルウェー】10月生産者物価指数
20:00	【南ア】9月製造業生産
20:00	【米】10月NFIB中小企業楽観指数
22:30	【米】10月輸入物価指数
00:00	【米】9月卸売在庫
00:00	【米】9月卸売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1088.10	+0.40
NY 原油	43.87	-0.42
CMEコーン	366.75	-6.25
CBOT 大豆	866.25	-1.00

米国債利回り	本日	前日
2年値	0.88%	0.89%
3年値	1.23%	1.22%
5年値	1.74%	1.74%
7年値	2.11%	2.09%
10年値	2.35%	2.33%
30年値	3.12%	3.09%

11/10 主要会議・講演・その他予定

- ・ EU経済・財務相理事会
- ・ 米10年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

OECD（経済協力開発機構）の世界の経済成長率見通し

- ・「2015 年の世界の経済成長率予測は 2.9%、前回予想の 3.0%から修正」
- ・「2016 年の世界の経済成長率予測は 3.3%、前回予想の 3.6%から修正」
- ・「2017 年の世界成長率は 3.6%」
- ・「2015 年の米国の経済成長率予測は 2.4%、2016 年は 2.5%」
- ・「2015 年のユーロ圏の経済成長率予測は 1.5%、2016 年は 1.8%」
- ・「2015 年の日本の経済成長率予測は 0.6%、2016 年は 1.0%」
- ・「2015 年の中国の経済成長率予測は 6.8%、2016 年は 6.5%」

22:00

ドル/円 123.48 ユーロ/円 133.05 ユーロ/ドル 1.0775

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6346.39	-7.44	ダウ 先物ミニ	17796	-47
仏 CAC40	4956.49	-27.66	S&P 500 ミニ	2086.00	-6.75
独 DAX	10942.87	-45.16	NASDAQ 100 ミニ	4685.50	-17.50

(出所:SBILM)

22:13

≪ 経済指標の結果 ≫

10 月カナダ住宅着工件数 19.81 万件（予想 20.00 万件・前回 23.13 万件）
前回発表の 23.07 万件から 23.13 万件に修正



(出所：ブルームバーグ)

22 : 25

《 要人発言 》

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「FOMC は利上げに近づいた」
- ・「12 月利上げへの反対に傾いていない」

22 : 40

《 ポイント 》

12 月の中銀預金金利引き下げでコンセンサスができつつあると、ECB 政策委員会メンバー4 人が述べた。また、当局者 3 人によれば、現在は下げ幅について議論され、一部メンバーは 0.1 ポイント利下げが既に市場に織り込まれていると論じているとの報道を受けて、ユーロが下落。



(出所：ネットダニア)

23 : 00

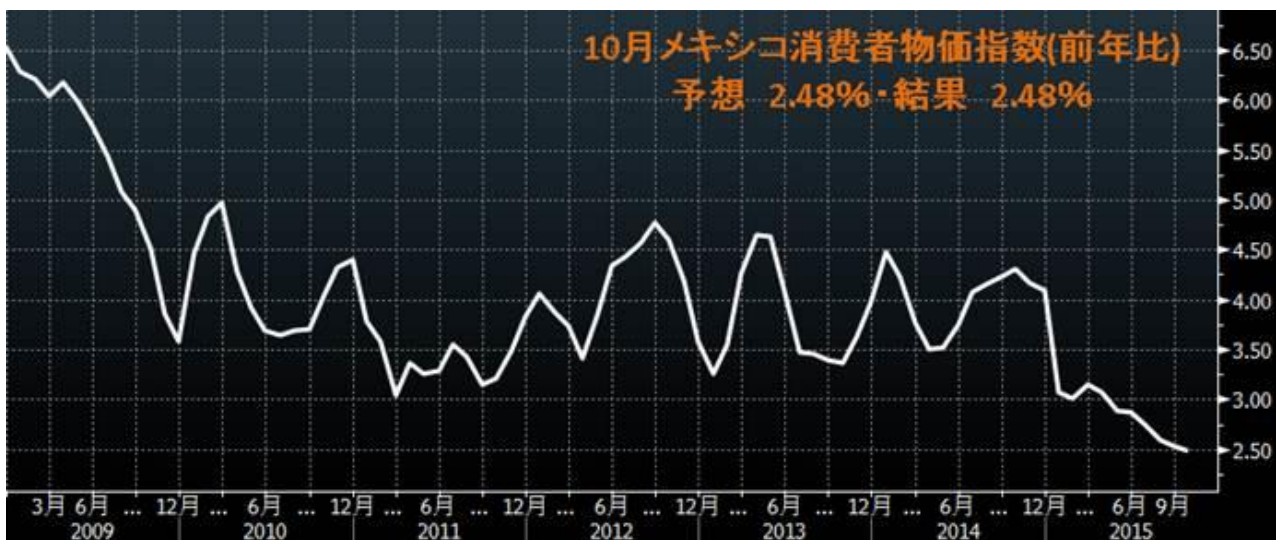
◀ 経済指標の結果 ▶

10 月メキシコ消費者物価指数(前月比) 0.51% (予想 0.52%・前回 0.37%)

10 月メキシコ消費者物価指数(前年比) 2.48% (予想 2.48%・前回 2.52%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

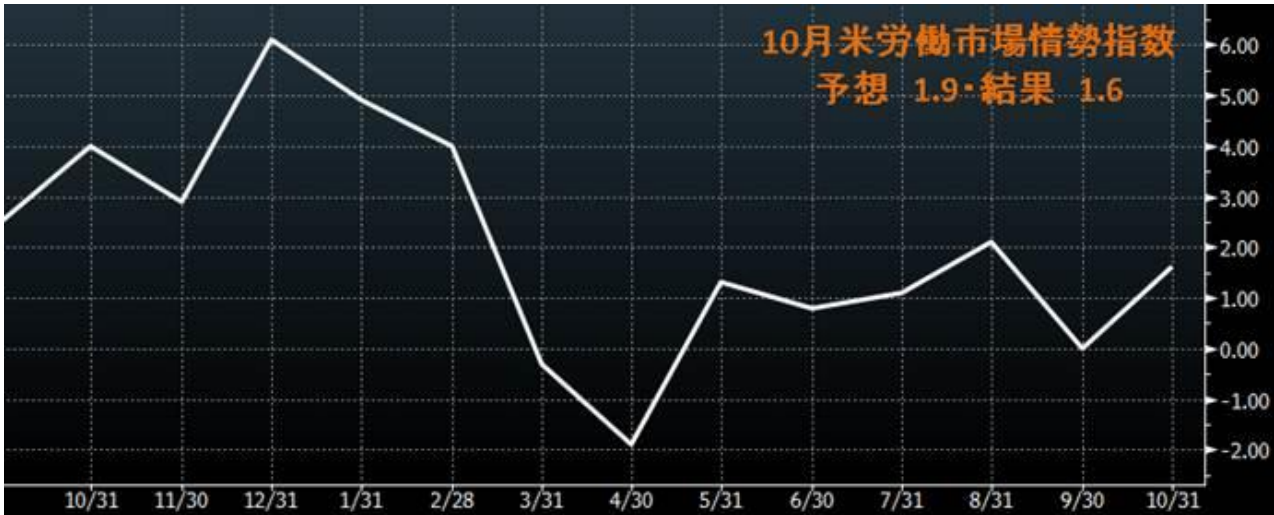
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17828.89	-81.44
ナスダック	5123.32	-23.80

(出所：SBILM)

0 : 01

≪ 経済指標の結果 ≫

10 月米労働市場情勢指数 1.6 (予想 1.9・前回 1.3)
 前回発表の 0.0 から 1.3 に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

≪ 労働市場情勢指数 (LMCI) ≫

10 月・・9 月・・8 月・・7 月・・6 月・・5 月・・4 月

労働市場情勢指数・・・1.6・・1.3・・1.2・・1.1・・1.5・・1.6・・-0.5

0 : 30

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、OECD（経済協力開発機構）が世界の経済成長率見通しを下方修正したため、世界経済の先行きを不安視した売りが広がった。また、中国が 8 日に発表した 10 月の貿易総額が減少したことも圧迫材料となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比 183 ドル安まで下落する動きとなっている。

≪ 経済指標のポイント ≫

(1) FRB 発表の 10 月の労働市場情勢指数は+1.6 ポイントとなり、市場予想をやや下回ったものの、前月から上昇した。前月は、0.0 から+1.3 に上方修正された。同指数は 19 の労働市場関連統計を基に算出される。失業率と民間部門の雇用者数の比率が高く、このほか求人・労働移動統計、賃金が含まれる。そして、労働省による毎月の雇用統計発表後の最初の営業日に公表される。

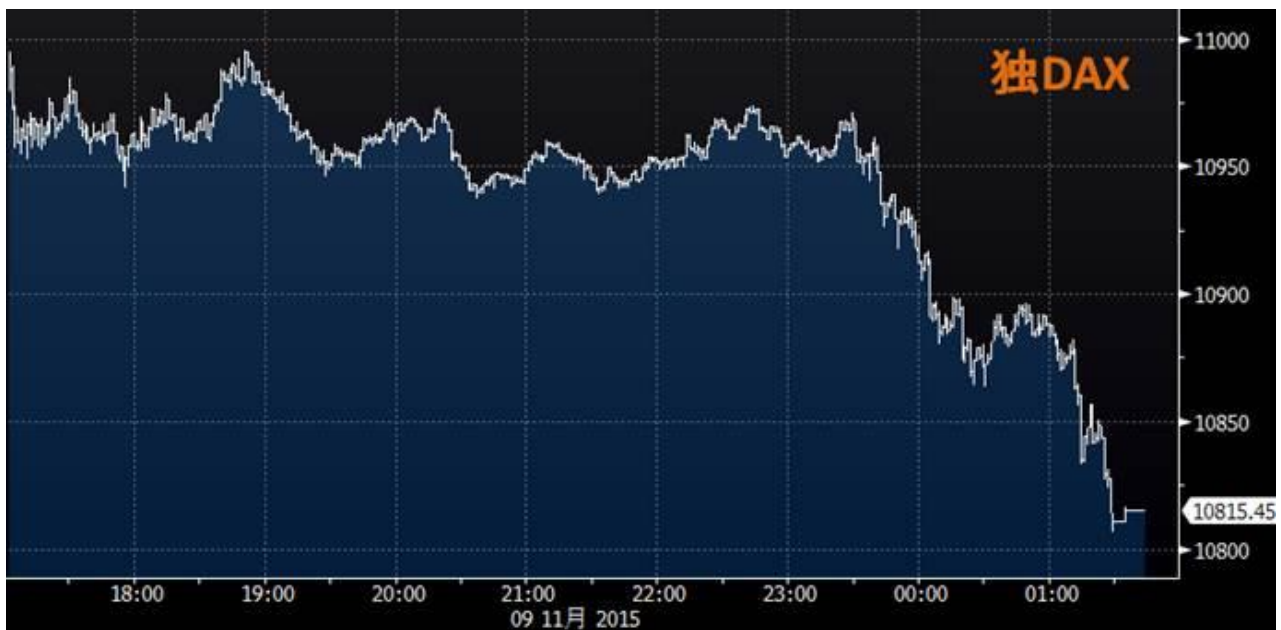
(2) コンファレンスボード（全米産業審議会）の 10 月の雇用トレンド指数は、129.48 と前月比+0.6%となった。前年同月比は+4.1%。CB のマクロ経済・労働市場担当者は「雇用トレンド指数は引き続き、雇用が堅調に幅広く拡大していることを示しており、2016 年第 1 四半期を通して就業者数の増加が大幅に鈍化することはないと予想される」と述べた。雇用トレンド指数は、CB 消費者信頼感指数の就労関連指数や週間失業保険給付申請件数など、雇用に関する 8 つの指数を基に算出する。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6295.16	-58.67
仏 CAC40	4911.17	-72.98
独 DAX	10815.45	-172.58
ストック欧州 600 指数	375.88	-4.07
ユーロファースト 300 指数	1482.21	-16.78
スペイン IBEX35 指数	10325.20	-128.00
イタリア FTSE MIB 指数	22107.30	-422.64
南ア アフリカ全株指数	53371.23	+407.16

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、世界経済の減速懸念を背景に、投資家がリスク回避姿勢を強めた。また、年内の米利上げやポルトガル政局への警戒感も圧迫要因となった。



(出所: ブルームバーク)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17681.58 (-228.75)、S&P500 2073.59 (-25.61) ナスダック 5070.35 (-76.77)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、前週末発表の米雇用統計を受けて12月の米利上げ観測が強まったことが引き続き圧迫材料となり、売りが先行した。また、今週の一連の米国債入札を前に、ポジション調整の売りにも押された。

午前の利回りは、30年債が3.13%（前週末3.09%）、10年債が2.37%（2.32%）、7年債が2.12%（2.08%）、5年債が1.76%（1.73%）、3年債が1.24%（1.22%）、2年債が0.89%（0.89%）。

《欧州のポイント》

①トルコの財務相は、2016年の経済成長率が4%以上になるとの予想を明らかにした。さらに、構造改革が実行されれば同国経済は回復するとの期待も示した。

②ユーログループは、ギリシャ向け次回支援分20億ユーロを支払わない見通しだと、当局者が明らかにした。差し押さえなど複数の改革で、ギリシャと合意に達していないためとしている。支払いは主に、住宅ローンの返済が滞った場合、住宅所有者をどの程度保護するかをめぐって、ギリシャと債権団が合意できるかにかかっている。

③OECDは、報告で英国のインフレ率が2016、17年に中銀目標の2%に向けて上昇するだろうと予想。「過剰生産能力は大きくない。現在積み上がりつつあるとみられる過度の需要圧力を抑え込むためには、16年の早い時期に利上げを開始し金利正常化を段階的に進めるのが賢明なやり方だ」と分析。「金利が上昇すれば経済の再編が促進され、それによって生産性が高まるだろう。インフラ投資を加速させればさらに高まる」とも指摘した。

④スペインからの分離・独立派が過半数を占める北東部カタルーニャ州の州議会は、「独立手続き開始」の決議案を可決した。中央政府は強く反対し、憲法裁判所に訴える意向を表明しており、政府と州との対立が激化しそうである。ユーロ危機を経て独立機運が再燃。事実上の住民投票と位置づけた9月の州議会選では、独立を旗印にした政党連合「ジュンツ・ペル・シ（みんなでイエス）」などの独立派が135議席のうち72議席を占めた。

2:45

《要人発言》

ローゼングレナ・ボストン連銀総裁

- ・「12月含め将来の会合すべてに行動決定の可能性」
- ・「継続的な経済改善見れば金利引き上げが適切に」
- ・「長過ぎるゼロ金利、過剰なリスクテイク促す恐れ」
- ・「完全雇用を達成、もしくは急速に達成に接近中」
- ・「インフレ率が2%に上昇すると合理的な確信得た」

3:00

《米財務省3年債入札》

最高落札利回り・・・1.271%（前回 0.895%）
 最低落札利回り・・・0.888%（前回 0.700%）
 最高利回り落札比率・・・22.93%（前回 34.24%）
 応札倍率・・・2.82倍（前回 3.14倍）

4:30

NY金は、中心限月が前日比0.40ドル高の1オンス＝1088.10ドルで取引を終了した。

5:15

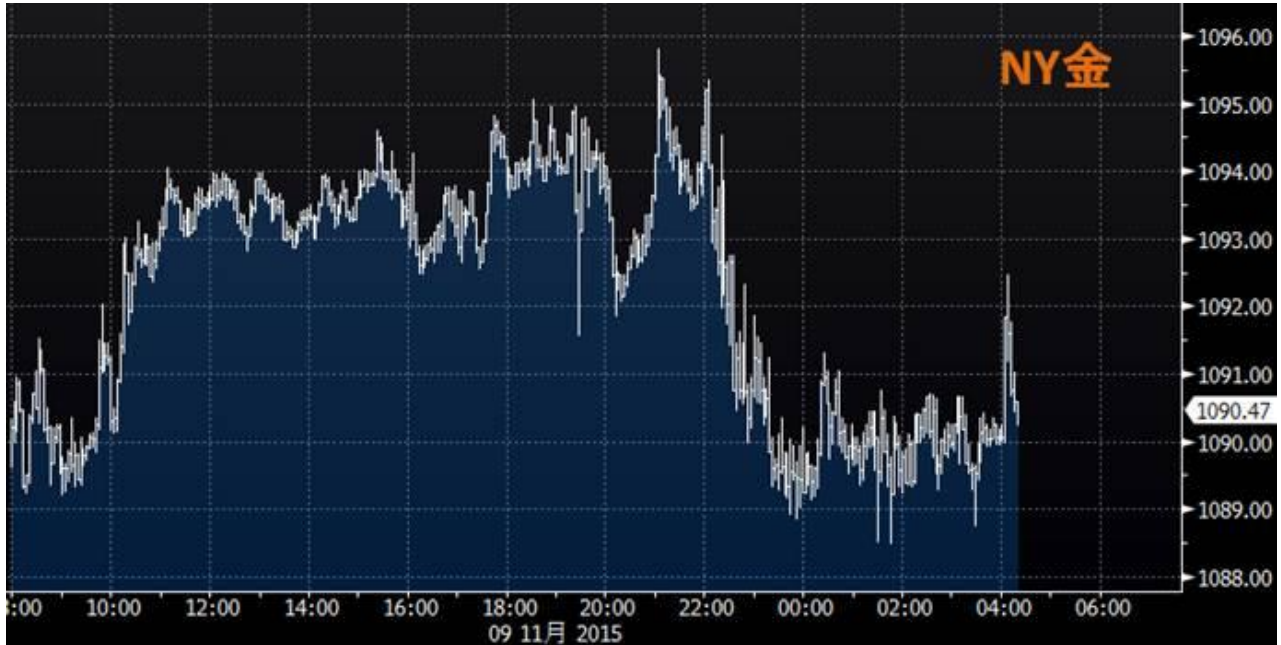
NY原油は、中心限月が前日比0.42ドル安の1バレル＝43.87ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1088.10	+0.40
NY 原油	43.87	-0.42

(出所:SBILM)

<< NY 金市場 >>

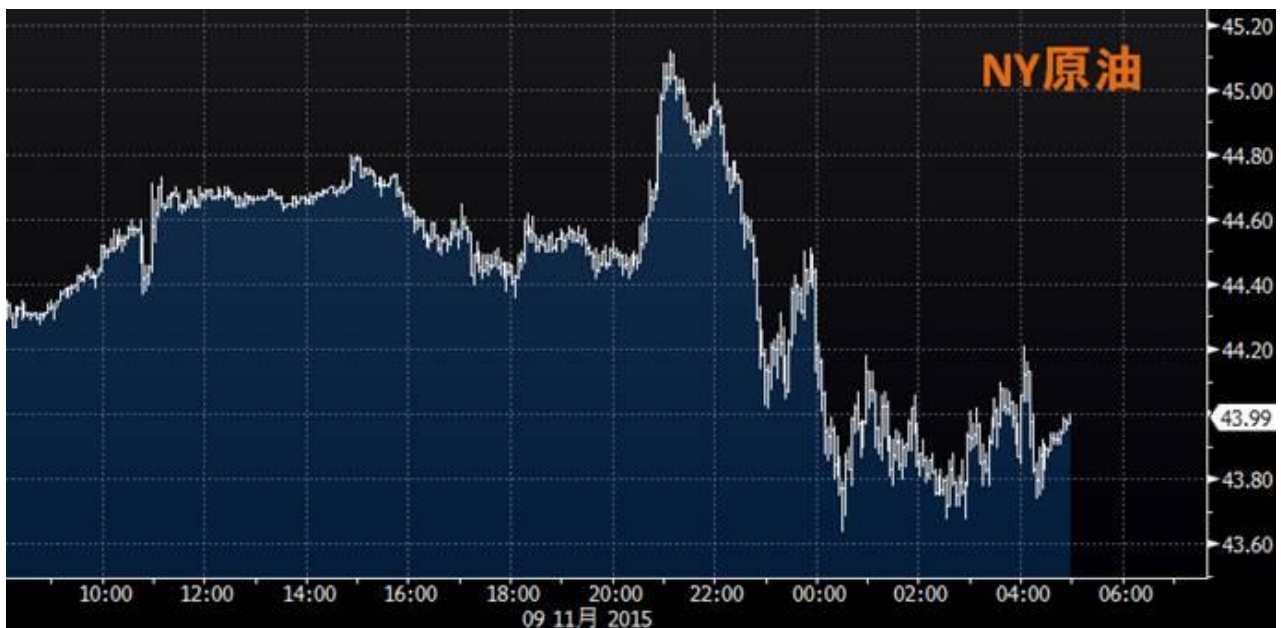
NY 金は、最近の相場下落で約 3 ヶ月ぶりの安値まで値下がりしたため、割安感が広がって買い戻しが先行した。ただ、12 月の米利上げに対する警戒感も根強く、相場の上げ幅は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、OPEC の事務局長が、世界的に石油需要の拡大が続くと述べたとの報道を受けて、序盤は堅調な動きも見られた。しかし、米調査会社が WTI 原油の引き渡し地点となる米オクラホマ州クッシングの在庫増加を発表したことから、供給過剰感が強まり、売りが優勢となった。また、米国株の大幅下落したことも影響した。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17730.48	-179.85	17900.78	17667.78
S&P500 種	2078.58	-20.62	2096.56	2068.24
ナスダック	5095.30	-51.82	5133.44	5066.10

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、OECD（経済協力開発機構）が世界の経済成長率見通しを下方修正したため、世界経済の先行きを不安視した売りが広がった。また、中国が8日に発表した10月の貿易総額が減少したことも圧迫材料となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比242ドル安まで下落する場面もあったが、終盤には下げ幅を縮小する動きとなった。



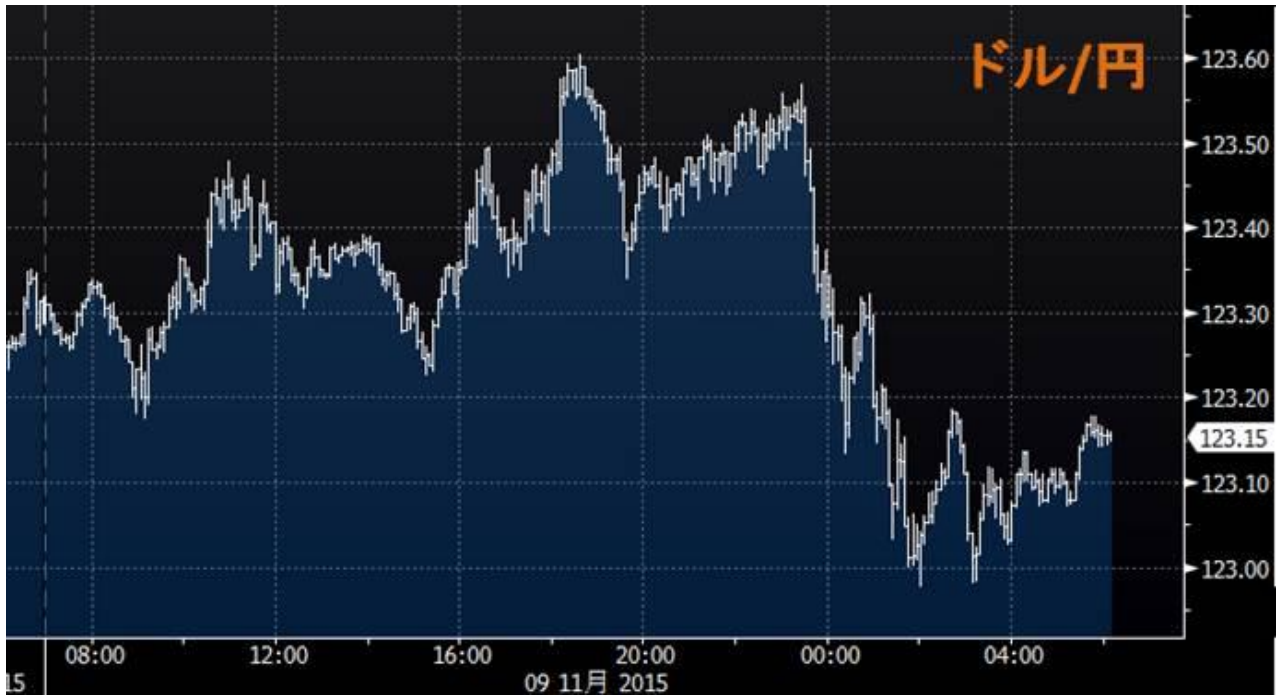
(出所: ブルームバーク)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.19	123.58	122.98
EUR/JPY	132.42	133.13	132.30
GBP/JPY	186.23	186.50	185.91
AUD/JPY	86.85	87.23	86.63
NZD/JPY	80.60	80.89	80.39
EUR/USD	1.0750	1.0783	1.0726
AUD/USD	0.7050	0.7065	0.7039

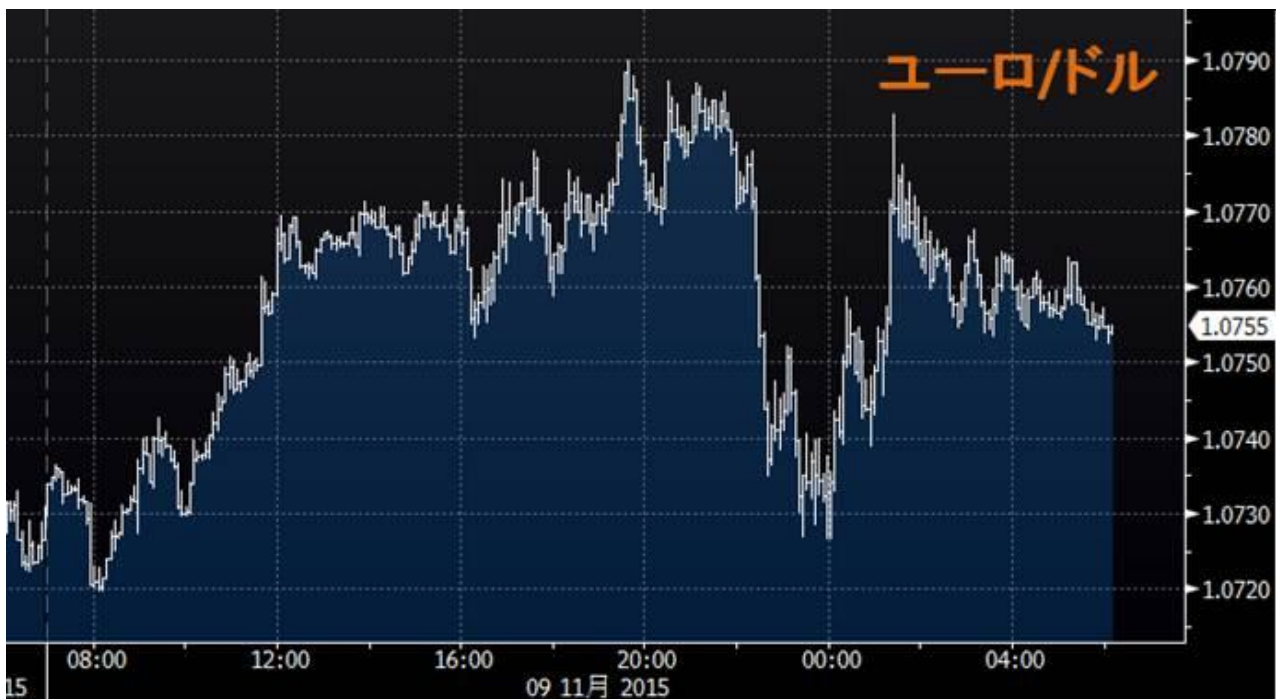
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、OECD が世界の経済成長率見通しを下方修正したことで投資家がリスク回避姿勢を強め、比較的安安全とされる円を買い戻す動きが優勢となった。一方、ユーロは、ドルや円に対して高く始まったが、その後は ECB が年内に預金金利を引き下げるとの観測も加わり、上値の重い展開が続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。